

学校における男女共同参画の推進 ～無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス） に気づき、変革につなげるために～

独立行政法人国立女性教育会館
飯島 絵理



独立行政法人教職員支援機構

- 1 男女共同参画の推進が求められる背景
- 2 固定的な性別役割分担意識や
無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）
- 3 学校における男女共同参画の課題と基底にある
思い込み
- 4 思い込みに気づき、変革につなげるために

1 男女共同参画の推進が求められる背景

男女共同参画社会

「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」

(男女共同参画社会基本法第2条)

国際婦人年	1975年
国連婦人の10年	1975～1985年
男女雇用機会均等法	1985年制定
女子差別撤廃条約	1985年批准
高等学校の家庭科の男女必履修	1994年
男女共同参画社会基本法	1999年公布、施行
第5次男女共同参画基本計画	2020年12月閣議決定

* 「国際婦人年以降の国内外の主な動き」は、
内閣府男女共同参画局編『ひとりひとりが幸せな社会のために』 p.7参照
<https://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/pamphlet/index.html>

1 男女共同参画の推進が求められる背景

世界経済フォーラム ジェンダー・ギャップ指数 (GGI)

2022年 **日本は146か国中 116位**

政治139位 **経済**121位 **教育** 1位 **健康** 63位

経済、政治、教育、健康の4分野からなる指標を総合して算出

経済分野：労働力率、同じ仕事の賃金の同等性、所得の格差
管理職に占める比率、専門職に占める比率

政治分野：国会議員（衆議院）に占める女性の比率
内閣の女性閣僚の比率
最近50年の女性国家元首の在任年数

教育分野：識字率、初等・中等・高等教育の各在学率

健康分野：新生児の男女比率、健康寿命

the World Economic Forum, 2022, Global Gender Gap Report 2022
<https://www.weforum.org/reports/global-gender-gap-report-2022/>

1 男女共同参画の推進が求められる背景

国際社会の「ジェンダー平等」の加速の背景に
「地球規模の持続可能性」

持続可能な開発目標 (SDGs)

2015年国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため掲げられた2030年を年限とする17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

学習指導要領では
「持続可能な社会の創り手」
の育成が掲げられている



1 男女共同参画の推進が求められる背景

持続可能な開発目標（SDGs）

- * ゴール5「ジェンダー平等とすべての女性・女児のエンパワーメント」
- * あらゆる分野でのジェンダー平等を達成するため、すべての政策、施策、事業にジェンダーの視点を取り込むことが不可欠 = ジェンダー主流化

ベルテルスマン財団と持続可能な開発ソリューション・ネットワーク（SDSN）による「Sustainable Development Report（持続可能な開発レポート）」

日本のSDGs達成度 2022年には163か国中19位
ゴール5の達成度は、「主要な課題が残っている」目標として最も低い評価の1つ

Jeffrey D. Sachs, Guillaume Lafortune, Christian Kroll, Grayson Fuller, and Finn Woelm, 2022, SUSTAINABLE DEVELOPMENT REPORT 2022, Cambridge University Press

<https://s3.amazonaws.com/sustainabledevelopment.report/2022/2022-sustainable-development-report.pdf>

1 男女共同参画の推進が求められる背景

ジェンダー平等の実現およびジェンダー主流化

国連「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」

「ジェンダー平等の実現と女性・女児の能力強化は、すべての目標とターゲットにおける進展において死活的に重要な貢献をするものである。人類の潜在力の開花と持続可能な開発の達成は、人類の半数に上る(女性)の権利と機会が否定されている間は達成することができない。女性と女児は、質の高い教育、経済的資源への公平なアクセス、また、あらゆるレベルでの政治参加、雇用、リーダーシップ、意思決定において男性と同等の機会を享受するべきである。我々は、ジェンダー・ギャップを縮めるための投資を顕著に増加するために努力するとともに国、地域及びグローバルの各レベルにおいてジェンダー平等と女性の能力強化を推進する組織への支援を強化する。女性と女児に対するあらゆる形態の暴力は男性及び男子の参加も得てこれを廃絶していく。新たなアジェンダの実施において、ジェンダーの視点をシステムティックに主流化していくことは不可欠である。」

パラグラフ20 外務省仮訳 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000101402.pdf>

1 男女共同参画の推進が求められる背景

第5次男女共同参画基本計画（2020年12月25日閣議決定）

I あらゆる分野における女性の参画拡大

第1分野 政策・方針決定過程への女性の参画

第2分野 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和

第3分野 地域における男女共同参画の推進

第4分野 科学技術・学術における男女共同参画の推進

II 安全・安心な暮らしの実現

第5分野 女性に対するあらゆる暴力の根絶

第6分野 男女共同参画の視点に立った貧困等生活上の困難に対する支援と多様性を尊重する環境の整備

第7分野 生涯を通じた健康支援

第8分野 防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進

III 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

第9分野 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備

第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進

第11分野 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献

IV 推進体制の整備・強化

2 固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）

固定的な性別役割分担意識
無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）

男女共同参画社会の実現を阻む要因の1つ

アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み、偏見）とは？

環境や経験を通してつくられる
誰もが持っている思い込みや偏ったものの見方
これらに気づいて行動を変えていくことが大切

2 固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）

固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の例

- 「女の子はやさしく、男の子は強くあるべき」
- 「家事・育児・介護は女性のほうが向いている」
- 「男性が一家の主な稼ぎ手であるべき」
- 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」
- 「理数系の教科は、男子児童生徒のほうが能力が高い」
- 「管理職は男性のほうが向いている」
- 「生徒指導主事は男性教員のほうが向いている」

固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に基づく言動の例

- 荷物を運ぶときには「男子手伝って」
- 生徒会長はいつも男子、女子は副会長
- 「女性ならではの」「女性らしい」発想を女子生徒／女性教員に期待する
- 社会人のゲストスピーカーは男性ばかり
- 理科の実験は男子が主導、女子は記録係
- 学校のICT化を推進する主担当はきまって男性教員
- 教務主任、生徒指導主事、進路指導主事には男性が多く充てられる

3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

学校は次代を担う子供たちが男女共同参画を推進する意識を育む基盤となる重要な場

- 学習指導要領では、男女が共同して社会に参画することや、男女が協力して家庭を築くことの重要性について、指導することとされている。
- 日常の教員の言動が、子供の進路選択等に大きく影響する可能性があるとともに、教員は子供たちの身近な働き方・暮らし方のロールモデルの一つとなっている。

〔参考〕国立女性教育会館編 2020, p.15

取り組む課題の例

子供の指導(カリキュラムおよび日常的な教員の言動等)

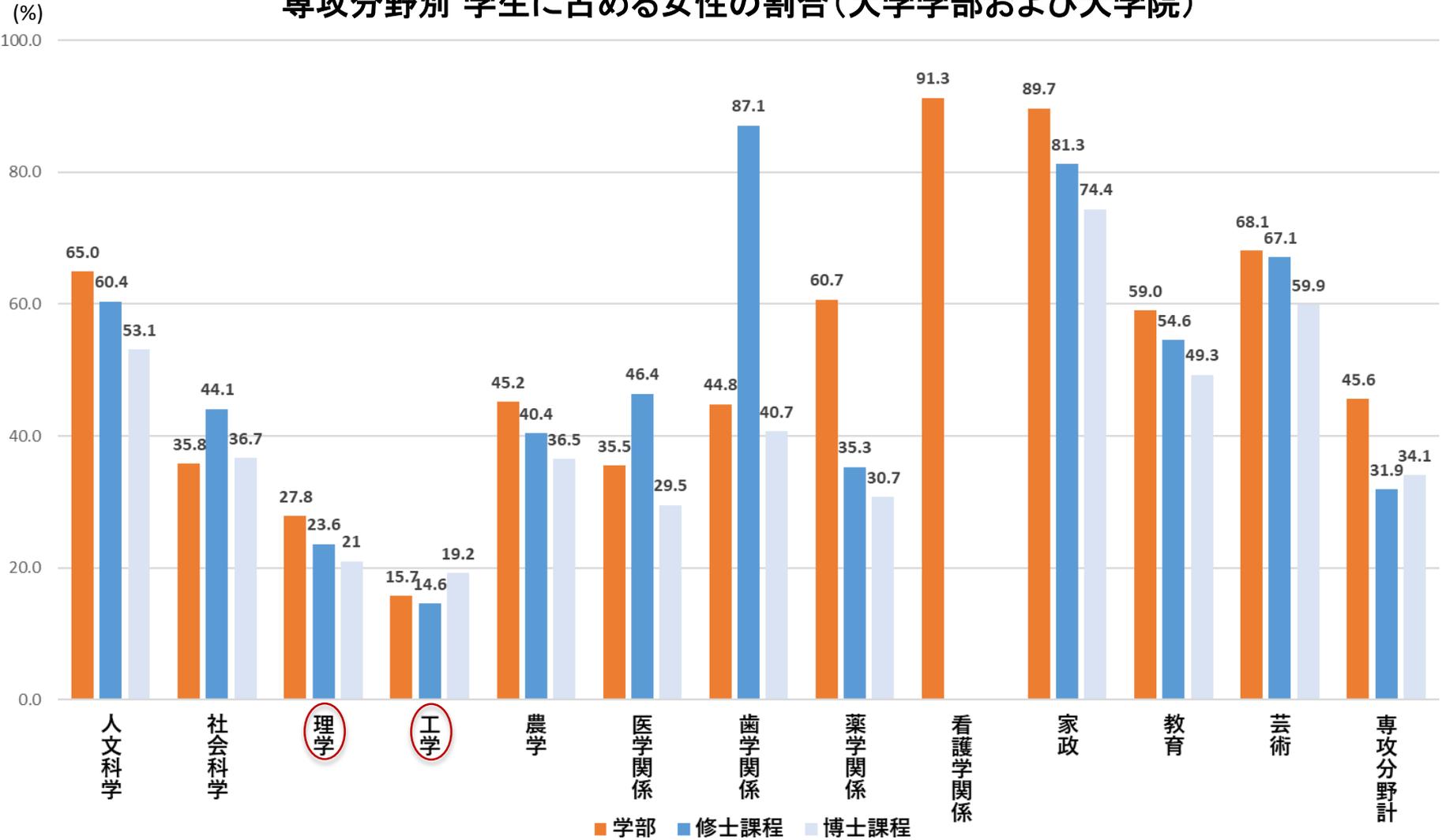
- ・男女共同参画を推進し児童生徒の多様な選択を可能にする教育
- ・女子生徒の理工系分野への進路選択の促進 など

教員のキャリア形成や働き方

- ・女性教員の政策・方針決定過程への参画拡大
- ・男性教員の家事・子育て・介護等、家庭生活への参画促進 など

3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

専攻分野別 学生に占める女性の割合(大学学部および大学院)

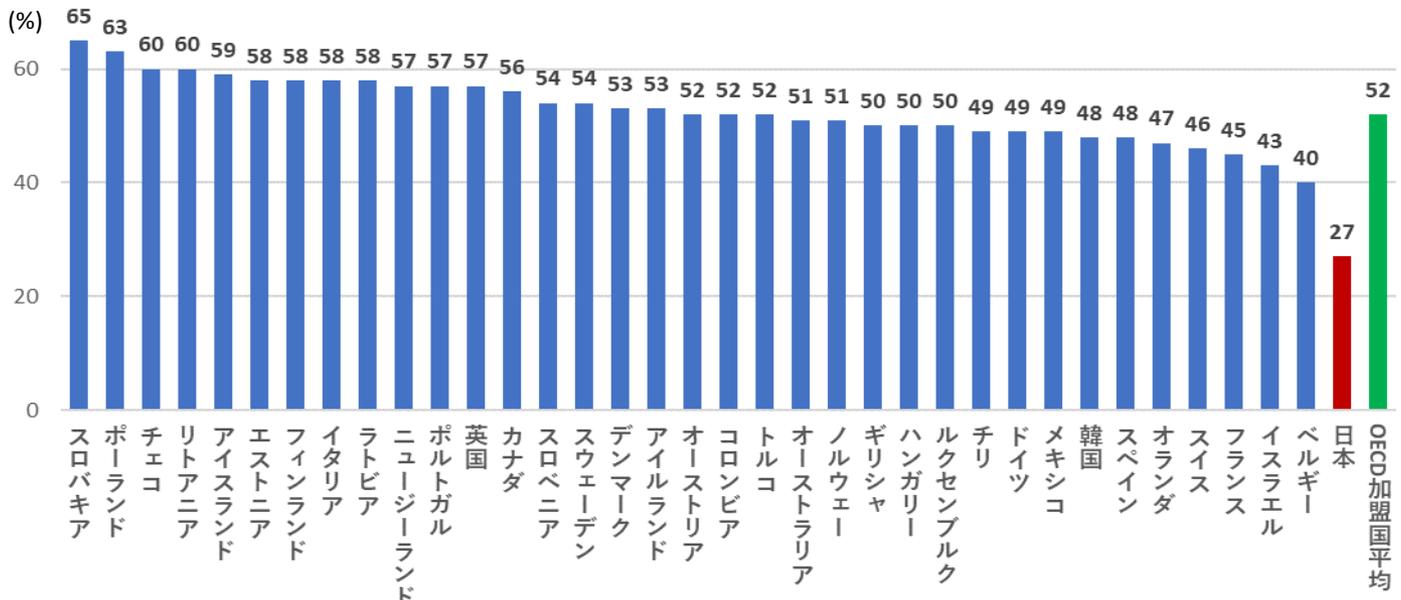


出所：文部科学省「学校基本統計」（令和3年度）をもとに作成
 注）「看護学関係」の修士・博士課程は値が不明なため示していない

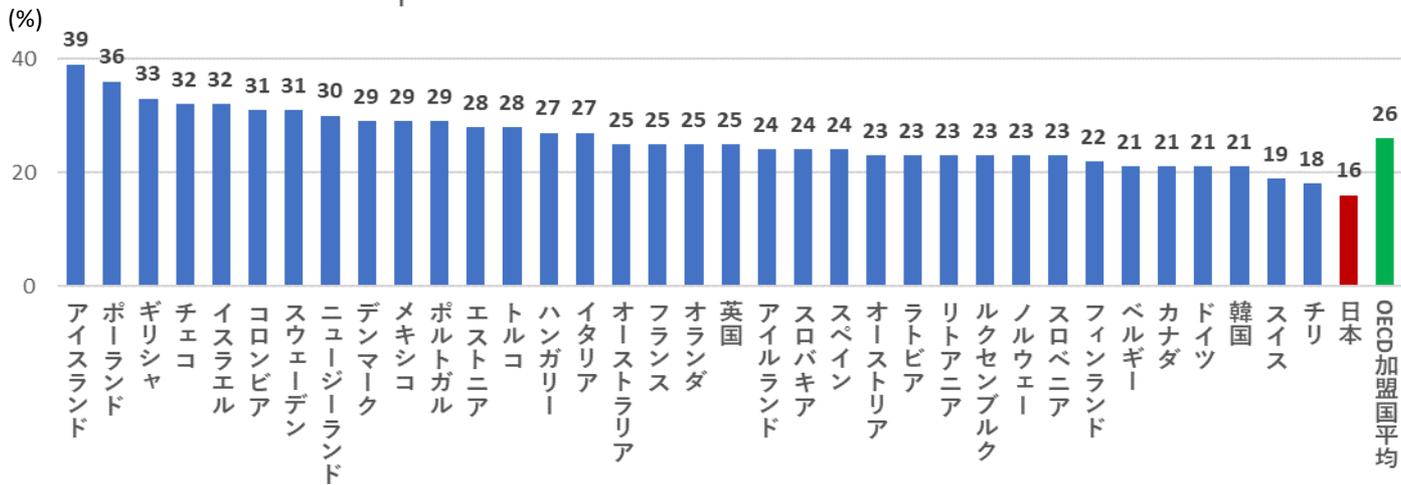
3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

STEM分野の大学入学者に占める女性の割合 国際比較(2019年)

自然科学・数学・統計



工学・製造・建築分野



出所： OECD 2021 "Education at a Glance 2021:OECD Indicators"より作成

3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

- 高校段階の理数の学力は、男女とも世界トップレベルであるにもかかわらず、特に女子の理系への進学率が低い
- 理数系の学びに関するジェンダーギャップの解消は、これからの教育・人材育成における重要課題の1つ
〔参考〕
総合科学技術・イノベーション会議 「Society5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する 政策パッケージ」2022年6月2日
教育未来創造会議「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方について（第一提言）」
2022年5月10日
- デジタル化の進展や産業構造の大きな変化により、理工系への進学率の差が、賃金格差等にますます影響する可能性

これらの基底にある思い込み(アンコンシャス・バイアス)

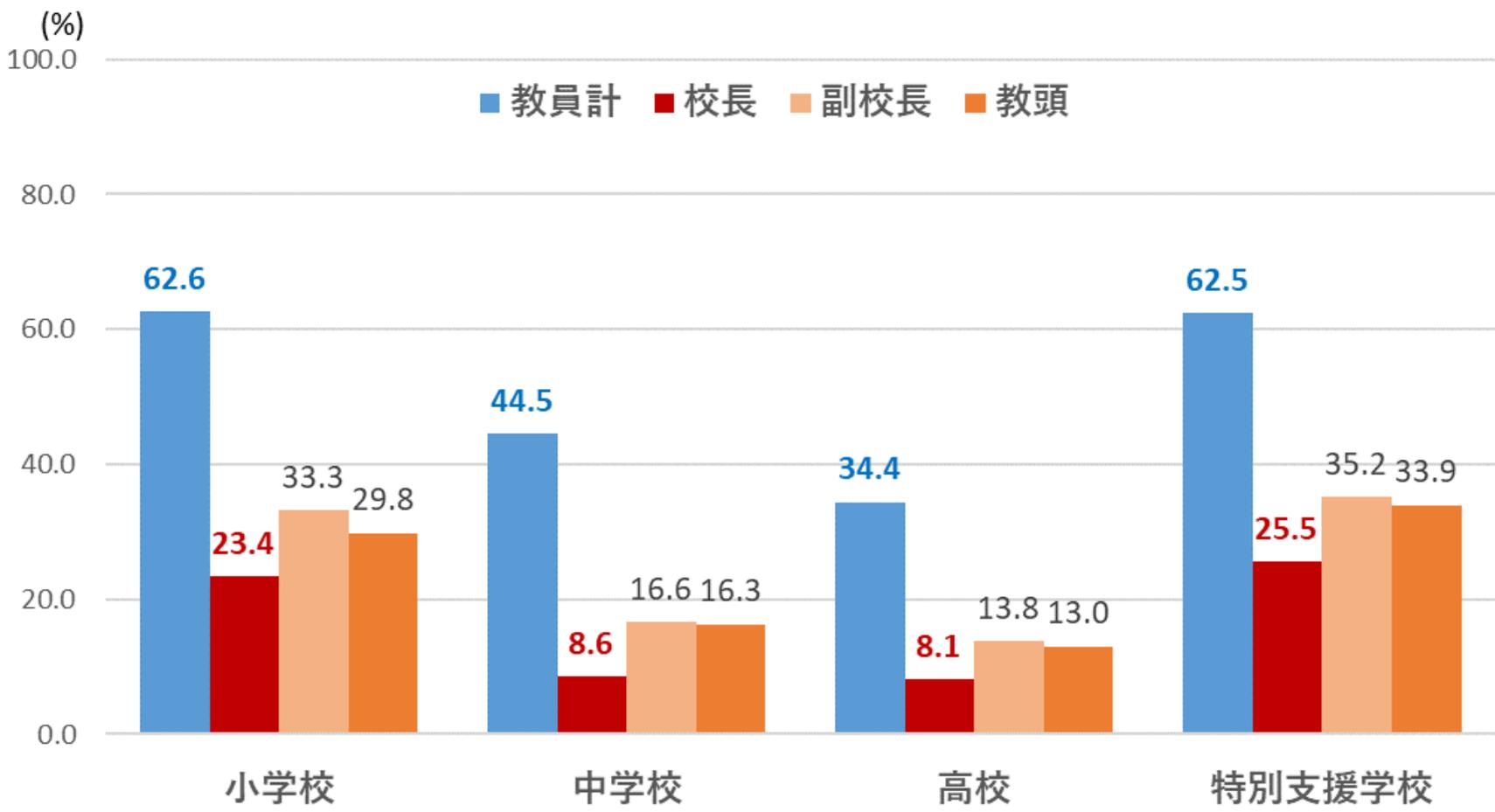
「女子は理数系が苦手」

「理数系は男子のほうが能力が高い」

「女子が理系に進んでも…」 「男子が文系に進んでも…」

3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

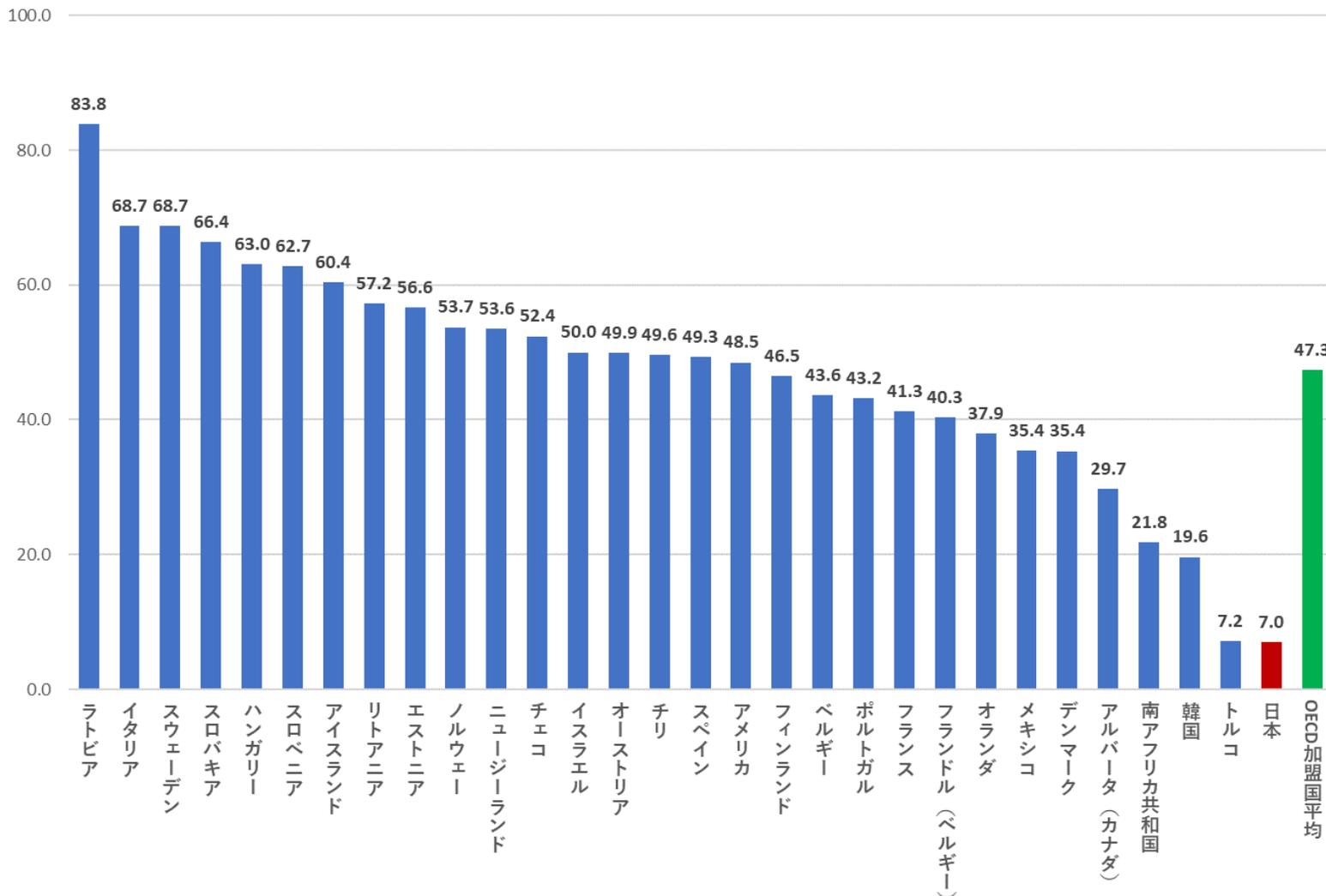
校種・職位別 管理職に占める女性の割合 <公立小学校・中学校・全日制高校・特別支援学校>



出所：文部科学省「学校基本統計」（令和3年度）をもとに作成

3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

校長に占める女性の割合 国際比較 <中学校>

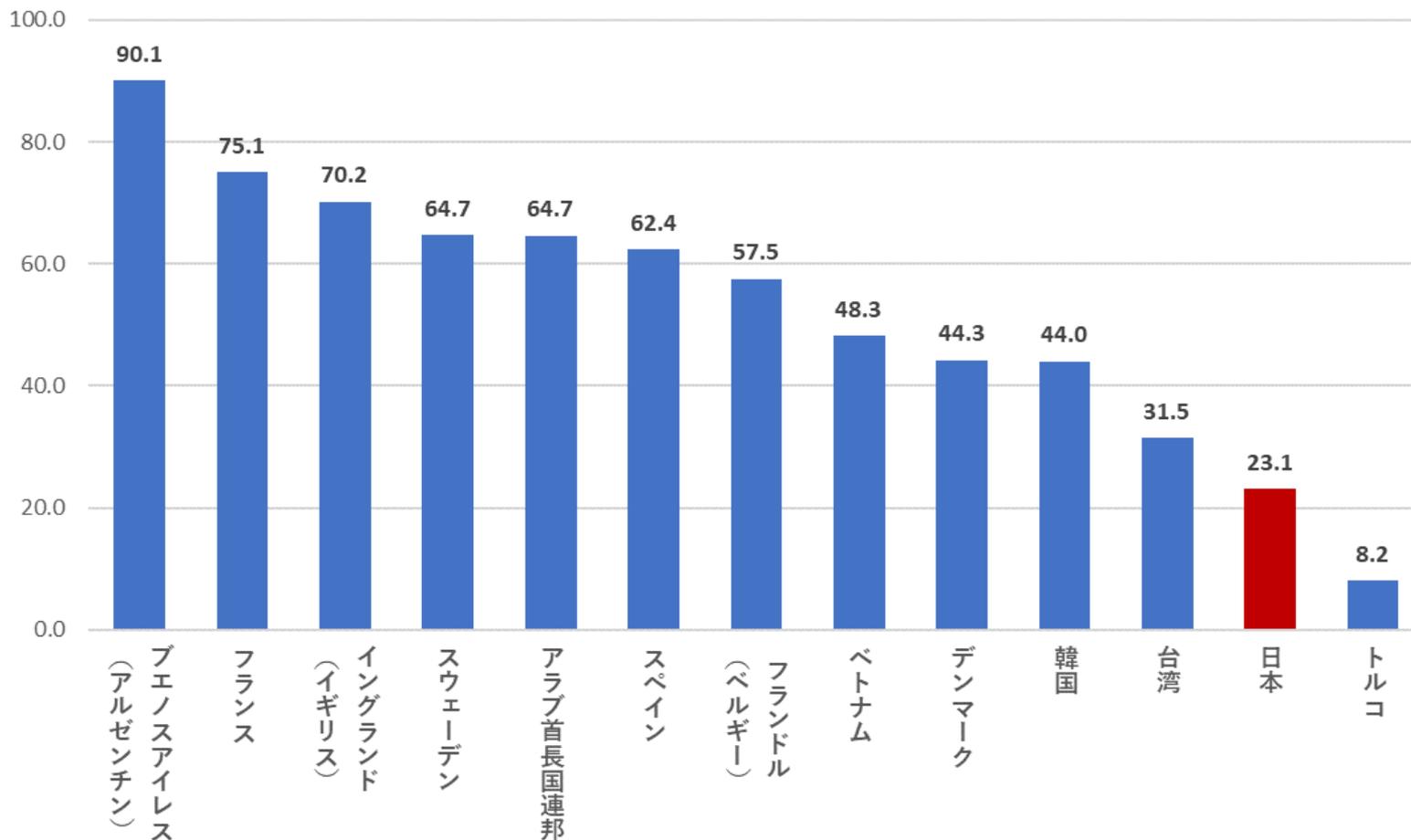


出所: "The OECD Teaching and Learning International Survey (TALIS) 2018 Results" より作成

注) 調査参加国48か国・地域のうち、OECD加盟国30か国・地域の値

3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

校長に占める女性の割合 国際比較 <小学校>



出所：“The OECD Teaching and Learning International Survey (TALIS) 2018 Results”より作成

3 学校における男女共同参画の課題と基底にある思い込み

- 管理職になりたいと思う人の割合は男女ともに低い、女性は極めて低い
- 女性の管理職率の低さは、しくみや慣習、地域の環境、個人の意識等、様々な複合的な要因が関連していると考えられる
 - ・女性教員の多くは家庭生活の役割も大きく担っている
 - ・女性のほうが責任ある立場を躊躇しがち
 - ・管理職以前のキャリアパスや役割等に性別による不均衡がある

〔参考〕 国立女性教育会館編 2018, 2020, 2022

これらの基底にある思い込み(アンコンシャス・バイアス)

「子育て・介護は女性が担うべき／向いている」

「男性が育休を取るなんて…」

「リーダーは男性のほうが向いている」

「責任が大きい役割は私／女性には無理」

「生徒指導主事は体力がある男性のほうが向いている」

「中学校の校長は男性のほうが向いている」

4 思い込みに気づき、変革につなげるために

あなたの所属する教育現場には、
男女共同参画に関するどのような課題がありますか？

- ・児童生徒の多様な選択を可能にする
- ・女子の理数系への関心が高まり、進路選択が増える
- ・より多くの女性教員が管理職になりたいと思う
- ・男性教員も家事・育児・介護等、家庭生活の役割を担える

ような教育現場（職場）づくりに向けて、

- ・あなたのなかにある思い込みはどのようなことですか？
- ・慣習や不文律の基底にはどのような思い込みがあるでしょうか？
- ・現状を変えていくために、何ができるでしょうか？

4 思い込みに気づき、変革につなげるために

様々な立場や属性を含めた教職員同士の継続的な話し合い

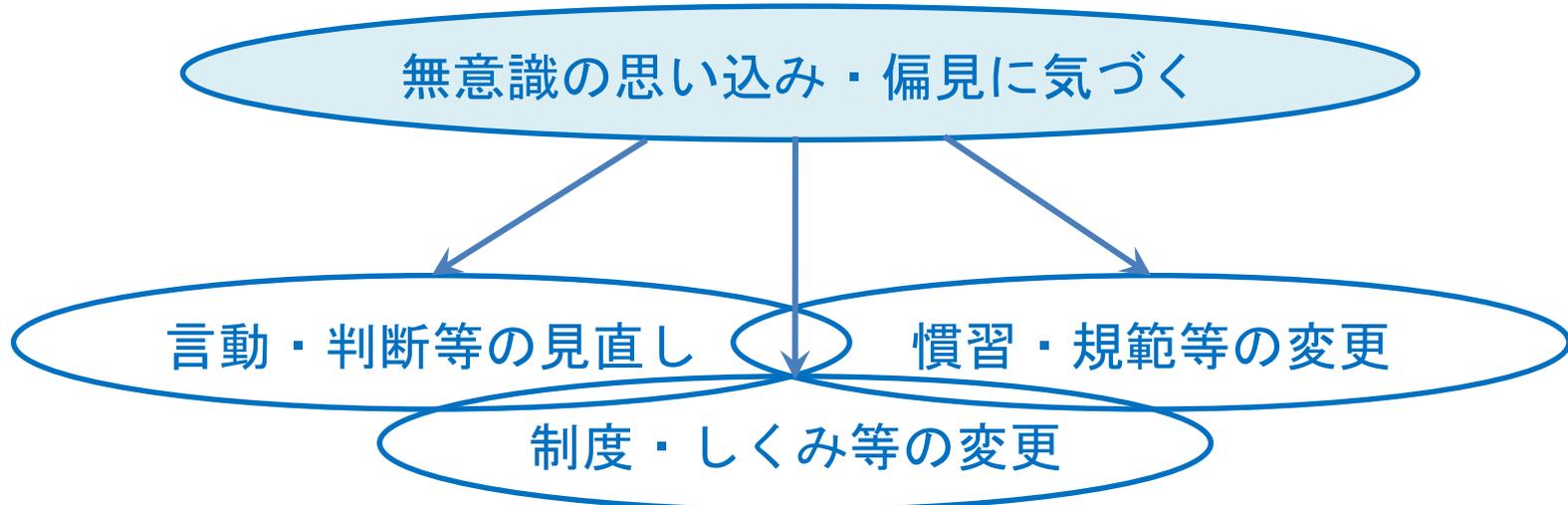


自分のなかにある思い込みや、様々な慣習やしくみの基底にある思い込み
(アンコンシャス・バイアス) に気づく

(「そんなものだ」「しかたがない」と思っていることを問い直す)



現状を変えていく



4 思い込みに気づき、変革につなげるために

見直しや変更の観点として、例えば…

子供の指導・声かけとしては

- ▶ 性別による思い込みに基づいた何気ない声かけをしていないか？
- ▶ 男子は先・前・上・正、女子はあと・後ろ・下・副といった固定された順序づけをしている場面はないか？
- ▶ 女子の理数系の関心の低さを助長したり、挑戦を妨げたりする言動はないか？
- ▶ あえて多様な選択肢を提示して、子供たちの思い込みを揺さぶる機会や方法は？
- ▶ 保護者や地域も巻き込んで学校を変えていく機会や方法は？

教員のキャリア形成や働き方、職場としての学校としては

- ▶ 子供たちの身近なロールモデルとして、教員自身の働き方・暮らし方の見直しをもっと重視してもいいのでは？（「働き方改革」をおこなう意義の再考、何が「子供のため」なのか）
- ▶ 女性教員がもっとリーダーシップを発揮するとともに、男性教員が自身の家庭の育児や介護の役割をもっと担うことも大切では？
- ▶ 学年配置や校務分掌等、管理職以前のキャリアパスや役割等における性別による不均衡はないか？ それらはなぜ生じるのか？ どのようにして解消できるか？

4 思い込みに気づき、変革を促すために

留意点として…

- 「思いやり」や「よかれと思って」のつもりでも、決めつけや過剰な配慮、意欲を削ぐことになる場合がある。

「女性ならではの感性を發揮して」

「女子なのに数学が得意だね」

「子育て中だから任せるのは辞めておこう」

「がんばれ、男だろ」

画一的に判断、評価
をしない

- 性別によって偏りのある思い込みや慣習等を見直していく一方、男女の身体的な違いや社会的な格差があることを踏まえた対応や支援は必要

男女を常に同じように扱うことではない

(理工系選択支援、女性特有の健康課題、性暴力被害等)

ジェンダー統計の充実(データを性別に把握)も必要

性差にも多様性にも
配慮

- 性的指向・性自認に係る、きめ細かな対応も求められている。

性差より個人差

これらの点からも、組織ぐるみの継続的な学びの機会や支援体制の整備が不可欠

4 思い込みに気づき、変革につなげるために

文部科学省委託事業：令和2年度「次世代のライフプランニング教育推進事業」
 学校における男女共同参画の推進のための教員研修プログラム
<https://www.nwec.jp/about/publish/kyoin-program.html>

教育現場の身近な11のケース、解説、実施の手引き等
 教職員同士の話し合いや研修等でご活用ください。

- 進路選択等、**子供**への教育活動・学級運営に関わる思い込み
- **教員**自身の仕事・生活に関わる思い込み

主な対象	ケース(場面)			
小学校教員 【初期・中堅】	ケース1 教室の日常 (家庭科・掃除) 	ケース2 学校行事(卒業式) 	ケース3 小学校での キャリア教育 	ケース4 ワーク・ライフ・ バランス 
中学校・高校教員 【初期・中堅】	ケース5 教室の日常 (理科の実験) 	ケース6 学校行事(体育祭) 	ケース7 大学の 専攻分野の選択 	
管理職／管理職候補 教育委員会教職員 【管理職・ミドルリーダー】	ケース8 教員の日常 (校務分掌) 	ケース9 教員の日常 (校長会議) 	ケース10 ミドルリーダー への声かけ 	ケース11 男性教員の 育休取得 

4 思い込みに気づき、変革を促すために

以下の資料もご参照ください。

国立女性教育会館編2022『学校における女性の管理職登用の促進に向けてⅡ——現状と課題、登用促進のための取組のヒント』

<https://www.nwec.jp/about/publish/n61ffl0000000p4w.html>

国立女性教育会館編2020『学校における女性の管理職登用の促進に向けて——なぜ少ないか、なぜ増やすことが必要か、登用促進のために何ができるか』

<https://www.nwec.jp/about/publish/2019/ecdat600000078yg.html>

国立女性教育会館編2018「学校教員のキャリアと生活に関する調査」結果の概要

<https://www.nwec.jp/about/publish/2018/ecdat60000002enn.html>

内閣府男女共同参画局発行の資料

女子生徒等の理工系分野への進路選択における地域性についての調査研究

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/riko_sentaku_research_r03.pdf

男女共同参画の視点に配慮した中学生向け理数系教育に関する指導者用啓発資料

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/shidou_keihatsu_r02.pdf

令和3年度 性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査研究

https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/seibetsu_r03/02.pdf